

まじよのナニーさん 青空のお友だちケーキ

藤 真知子 作 ポプラ社

可児市立兼山小学校 3年 柘植 心晶 (つげ みあき)

わたしは本を読むことが大好きです。本の中の世界に入り込みすぎすぎて、まわりの音が聞こえなくなるくらいです。

とくに好きな本は、「まじよのナニーさん」シリーズです。そうぞうもつかないことがおきて、とてもおもしろいです。夏休みには「まじよのナニーさん 青空のお友だちケーキ」を読みました。主人公のルナがナニーさんのおかげで、ちょっとにがてだったユウといっしょにケーキをつくってなかよくなるお話です。ナニーさんがルナに「自分をかえないと友だちになれないなら、ともだちじゃありません。」という場面があります。私は、このことばが気に入っています。

ナニーさんは、まほうがつかえるスーパーかせいふさん。ナニーさんが「おまかせください。」といたら、まほうをつかうあいずです。一日1回まほうをつかってケーキにのせるマンゴーをだしたり、ベランダに好きなお花をさかせたりしてくれます。まほうのコインでようせいのガチャガチャをしたり、空とぶほうきで空につれていってくれたりします。とっても楽しそうです。わたしもナニーさんに会ってみたいな。わたしだったらなんのコインがいいかな。ようせいのガチャガチャではなにができるかな。それでだれとあそぼうかな。楽しいそうぞうがとまりません。

みなさんもナニーさんのまほうの世界へ来てみてください。